

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	・利用者同士の関係の支援 利用者同士のトラブルが起きない様に、職員は配慮しているが、予期せぬトラブルが起きる事があり、他利用者が不愉快な気分になってしまう事がある。	職員は常に状況把握に努め、利用者同士の良い関係を築き、穏やかに過ごせるように支援する。	・利用者同士の行動、会話に気を配り、トラブルになりそうな時は職員がすぐに間に入り、対応する。 ・気分転換を図る	12ヶ月
2	35	・災害対策 年2回の避難訓練を行っているが、地域との協力体制をより一層強くする必要がある	地域、近隣住民との協力体制を構築する	・地域に対して災害時の具体的な内容を理解してもらい協力を働きかける ・地域の中での防災訓練に参加する	12ヶ月
3	19	・本人を共に支え合う家族との関係 家族の面会はあるものの、ホームの行事等に参加する機会が少なく、本人と家族の絆が薄れてきているように思われる。	行事等を通して家族、利用者、職員の信頼関係を深める	・行事やイベント企画案内を家族に知らせ誘う ・行事やイベント等の企画で家族同士の交流を深める ・家族からの意見、要望を気軽に話せる雰囲気、環境を作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。